

新年互礼会



甘楽町新年互礼会が1月7日、甘楽中学校敷地内の防災交流センターで町・町議会・町商工会・JA甘楽富岡の4団体の共催で盛大に開催されました。茂原町長は、昨年の台風19号の影響で避難所となった同会場

での中学生の活躍に触れ、「いざというときは助け合いが大切。町民の皆さんが安全で安心して生活できるような皆さんとともに頑張っていきたい」とあいさつ。出席者226人全員で新年を祝い、町の発展を願いました。

～ ニカラグア料理 ～



東京2020大会に向けて、ホストタウン相手国ニカラグア共和国の料理でおもてなし



↑アチョーテという紅の木からとれる粉に肉を漬け込んで焼く肉料理「カルネアサーダ」(写真左)とキャッサバ芋とチーズを混ぜ合わせて揚げた「ブニュエロ」

広報モニター レポート

新春を彩る恒例行事

広報モニター4人が行事に参加した感想などを写真とともに報告します。

駅伝競走大会

(関連記事は14ページ)

新春は駅伝とともに



下山明美さん(白倉)

元旦の日の出を浴びて、地域から選出された強者^{つわもの}たちが町内を駆け抜ける駅伝大会は、今年で61回目。わが家では、娘が参加することになり、家族みんなで応援に沿道まで出かけました。目の前を清々しく走る選手を思いっきり大きな声で応援すると、心も体も温まります。私は、この瞬間がたまらなく好きです。元気いっぱいの若者が多いことを実感した駅伝でした。新しい年を迎え、新しい世代が活躍できる社会になればと願うばかりです。参加された選手の皆さん、協力者の皆さんお疲れさまでした。



成人式

(関連記事は2ページ)

成人式に参加して



布施和子さん(小幡)

3姉妹の3番目の娘の成人式に出席してきました。毎回着付けをして送っていき出席させていただいています。

今回、来賓祝辞、恩師のビデオレター、富岡市民吹奏楽団演奏と楽しい時間を過ごさせていただきました。なかでも感心したのが、成人式実行委員の方々の立派な姿でした。あんなに小さかった子どもたちが立派に会を運営していることに感激し、わが子の成長を重ね合わせ成人したことに喜びを感じました。実行委員の皆さん、ご苦労さまでした。



どんど焼き

小正月の伝統行事「どんど焼き」が各地域で行われました。参加者は、持ち寄っただるまやお札を燃やし、枝に飾り付けた繭玉やすめめを焼いて食べ、1年間の無病息災や家内安全、五穀豊穡を祈りました。



かるた大会

(関連記事は19ページ)

上毛かるた大会を
観戦して



松本ちはるさん(福島)

令和最初の上毛かるた大会が開催され、各地区から勝ち上がった代表選手が郡大会出場の切符を手にするために出場しました。

緊張感が漂う中、子どもたちは1枚でも多くの札を取るために集中し、白熱の戦いを繰り広げました。競技後には、応援席に駆け寄り「勝った!!」と喜びの報告する姿がなんとも印象的でした。これまで練習を重ねてきた成果が発揮できたことでしょう。

選手、子育て役員、かるた指導者の皆さま、大変お疲れさまでした。



民俗文化遺産行事



中野静代さん(秋畑)

秋畑地区の新年恒例行事どんど焼きは、旧甘楽三中の校庭で生涯学習推進協議会(飯塚順一会長)を中心に行われ、稲倉神社の宮司が祝詞を奏上し、関係者が玉串を捧げた後に火入れをしました。

昨年の災害の大きさと高齢化の進む地域で、気落ちしている中、竹の跳ねる音が真冬の花火のように住民の耳に届きました。無病息災、五穀豊穡、一人ひとりの願いをどんど焼きの天に昇る火の粉に祈りを込めて、年明け新たな気持ちで生きる喜びをかみしめました。



東京2020オリンピック聖火ランナー決定!!

小幡みなみさん

東京2020オリンピックの聖火リレーが3月26日から全国で実施されます。群馬県では3月31日(火)と4月1日(水)に予定されています。

甘楽町からは、小幡みなみさん(甘楽中2年・ハンドボール部)が聖火ランナーとして4月1日に富岡市のルート(富岡製糸場→富岡市役所)を走ります。



「聖火台まで聖火をつなげる一人として、楽しんで走りたいです」